

ごあいさつ

青少年の国際性のかん養を目的とし、団体生活や国際交流の場における体験を通じて、自主性・社会性・協調性と共に広い視野を培い、「自分の世界を広げる青少年づくり」を目指しています。

少年から青年に至る人生のうちで、最も感受性豊かで大切な時期に、その成長のステップに応じて事業を設けております。日常では得がたい環境と体験の機会を効果的な示唆によってその成長を促し、一人の人間として、優れた人格を備え、国際社会を担うために大切なことを学んでもらうことを目的としています。

より複雑になっている国際問題、民族紛争や地球環境問題、新型コロナなどの感染症問題、少子高齢化による社会問題等、人類の存亡に関わる大変な課題に直面している現在、政治経済はもとより、戦後に積み上げられてきた社会の仕組みが成り立たない時代へと突入し、様々な改革が求められております。こうした時代だからこそ、様々な体験の機会を設け、青少年たちの心の豊かさを育てていく事が将来の大きな鍵を握っていると思います。

本会事業に参加した青少年たちが、様々な体験を通して掴んだ感動を源に、次代を担っていく逞しい力となってくれることを願っております。



公益財団法人国際青少年研修協会
会長 工藤 典詮



国内交流事業

自然を通して体験する様々なプログラムを提供しています。単に自然の素晴らしさを知ることだけではなく、その厳しさ、難しさにチャレンジし、クリアしていくことで達成することの喜びを感じます。また、プログラムは一人ではできないものばかりです。仲間、ときには外国人とも協力して一緒に活動をして友情を育みます。教室を飛び出して、外を見渡してみてください。そこには、たくさんの学びが待っています！



海外研修事業

海外の生活習慣や言葉、食文化をより深く感じるためにホームステイを取り入れています。諸外国の学生と一緒に英語を学び、スキルアップを目指す「英語研修」、現地の学校に通学体験をしながら、同世代の考え方や生活習慣を学ぶ「スクール体験」、アウトドア活動を体験する「自然体験」など様々なプログラムを展開しています。ハローで始まる関係をつくりましょう。



海外青少年招致

海外から招致した青少年が日本でホームステイをしながら日本の生活を体験します。シンガポール、オーストラリアから日本語を学んでいる中学生、高校生が来日し、ホームステイをしながら学校に通います。サイパンからは小中高生が来日し、ホームステイや都内を見学し日本の文化に触れる体験をします。シンガポール・オーストラリア・サイパンとは相互交流プログラムとしておこなっております。



ボランティアリーダー育成

活動をサポートするリーダーを養成しています。実習では、本会が実施するプログラムに引率リーダーとして参加します。活動に必要な研修を受講し、課題をクリアした方が認定リーダーとしてプログラムに積極的に参加しています。あなたも「自分の世界を広げる」体験をしてみませんか？



1973

青少年の国際間の交流を促進するために1973年に創立

49

創立以来、49年間国内、海外にて青少年の健全育成に貢献

30

成長のステップに合わせて年間約30の事業を展開

500

年間約500人の青少年に、将来国際社会を担うための貴重な体験を提供